

令和3年度(令和2年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 21-004

PDCA	事務事業名	健康づくり推進事業	部課等名	健康子ども部保健センター	担当 内線等	数内 84-0646	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章：第2章 子育てと暮らしを地域で支え合うまち					
		節：第3節 健康増進と医療体制の充実					
		基本施策：1. 健康づくり					
		単位施策：(1) 一人ひとりの健康資源を増やす取り組み					
	根拠法令等	個別施策：②個人の健康資源の開発					
D 前年度の活動結果と見られた成果	根拠法令等	健康増進法、自殺対策基本法					
	対象・目的	健康寿命の延伸のため、第2次健康はんだ21計画に基づき、年齢を問わず市民一人ひとりの健康増進を図る。また、半田市自殺対策計画に基づき、生きるための包括的支援を推進する。					
	目的を達成するための手段・活動内容	・保健師、歯科衛生士、栄養士等による健康教育、健康相談、訪問事業の実施 ・健康づくり市民ボランティアとの協働による講座・教室の実施 ・委託事業：地域スポーツクラブでの運動関連教室の実施 ・市民自らが健康づくりの活動のきっかけ・継続するよう健康マイレージ事業の実施 ・自殺対策を支える人材の養成・育成のため「ゲートキーパー養成講座」の実施 ・こころの健康相談「こころの保健室」およびこころの健康の普及啓発のため「こころの健康講座」の実施					
	活動結果	活動実績	H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		①健康教育・健康相談実施回数	177	221	103	回	
②こころの保健室の相談者数		44	53	51	人		
③健康づくり市民ボランティアによる健康教育実施回数		53	56	33	回		
事業費		2,853	2,963	895	千円		
人件費		35,286	34,777	28,851	千円		
総事業費		38,139	37,740	29,746	千円		
活動単位当たりのコスト		H30年度	R1年度	R2年度	単位		
①健康教育・健康相談参加者一人当たりのコスト		3,830	2,586	6,185	円		
②こころの保健室の一人当たりのコスト		10,025	7,791	9,110	円		
成果	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	単位		
	①健康はんだマイレージカード交付延人数	実績値	1,140	906	556	人	
		目標値	200	1,200	1,200		
	②メタボリックシンドローム該当者率（令和元年度まで確定）※目標値は令和5年度（目標値20%）まで段階的に設定	実績値	25.3	24.5	-	%	
		目標値	24.0	24.0	23.0		
	③ゲートキーパー養成講座の受講者アンケートで「自殺を考えている人に声かけができる」人の割合	実績値	82.9	89.9	85.7	%	
		目標値	90.0	80.0	80.0		
	C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性	
①市の関与の妥当性			妥当	④上位施策への貢献	中程度	⑦コスト削減余地	ない
②市民ニーズ			高い	⑤成果向上の余地	ある	※対象・手段の変更	
③休廃止の影響			大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	
事業の評価・課題		C 令和2年度より、健康づくり推進事業に健康教育事業（65歳以上対象）および地域自殺対策強化事業を統合し、年齢を問わず、市民一人ひとりの健康づくりを総合的に推進した。ただし、令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数制限や時間短縮・会場変更などを配慮しての実施としたことから、実施回数・延人数が減少した。また、はんだ健康マイレージ交付枚数も同様に減少した。一方、こうした状況に合った方法として、動画を作成配信し、市民に必要な健康情報を提供した。また、集団ではなく、個に重点を置いた支援に切り替えて事業を実施した。					
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	改善推進					
		少人数・個別での実施や時間短縮など、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしながら、引き続き、市民にとって必要な健康情報の発信および健康づくり事業を実施し、健康格差の縮小および健康寿命の延伸につなげる。特に、こころの健康と自殺の問題は関連が深いことから、市民のセルフケアの推進に加えて、個別相談や自殺対策を支える人材の養成・育成のための事業を積極的に実施する。					
	令和3年度の目標	成果指標	目標値		単位		
		健康はんだマイレージカード交付延人数	1000		人		
		メタボリックシンドローム該当者率	23		%		
ゲートキーパー養成講座の受講者アンケートで「自殺を考えている人に声かけができる」人の割合		80		%			